

岩手県 軽米町議会

議会だより

かるまい

No. 239

令和6年10月23日発行



## 主な内容

👉 特集 〔9月定例会のポイント〕

令和5年度決算認定

👉 9月定例会 一般質問に6人登壇

👉 9月定例会 採決結果

👉 インタビュー「かるまい町に住んでみて」

12

20

24

今回の表紙は  
花のまち軽米こども園運動会

今回の表紙は9月27日に行  
われた花のまち軽米こども園の  
運動会での親子競技の1枚です。



移動投票所

## 投票所の統廃合について

- 問 投票所数は何か所になるのか。  
答 24投票所から12投票所となる。
- 問 投票所が減少するが、遠い方への対策は期日前投票所の新設や移動期日前投票所の開設を行う。
- 問 有権者数の減少により次回選挙から掲示板の数が減少する。国政選挙は180か所から96か所になる。町の選挙では121か所から92か所となる。

## マイナ保険証の影響

マイナ保険証に移行するにあたって、12月2日に現在の被保険者証が廃止される。当町ではマイナンバーカードを所持していない方、及びマイナンバーカードを保険証として登録していない方には、1年間使用できる資格確認書を送付す



マイナンバーカードと保険証



産業振興 P5

水田等の補助について  
農業の担い手確保



教育 P7

高校への助成  
郷土芸能体験



暮らしと福祉 P4

長寿祝金  
クリーンアップデーの実施  
バス運行の維持



道路・消防 P6

消防団の水利確認用地図  
町道の整備計画  
町道の維持管理

# 令和5年度決算を認定及び条例改正を可決

## 議案14件すべて可決

令和6年9月定例会（第11回定例会）は、9月2日から13日までの12日間の会期で開かれ、令和5年度一般会計と、特別会計、水道事業会計の歳入歳出決算等に關して認定しました。その他補正予算2件、財産の取得、条例の一部改正についての議論が行われ、提案された議案14件すべてを可決しました。

今回の9月定例会のポイントは特別委員会で話題となつたマイナンバーカードに移行される予定のマイナ保険証や、水田などの農地に関する交付金など、議論が集中したものをお紹介します。

# 産業振興

## 水田等の補助について

### 水田農業推進事業 485 万円

軽米町農業再生協議会を活用し、行政と農業団体等が連携した経営所得安定対策等の取り組みが図られた。

問 5年に1度水張をしていないと水田ではなくなるのか。

答 水田で無くなるのではなく補助金の交付対象水田で無くなる。



田植え作業



水稻

## 農業の担い手確保

### 軽米町親元就農給付金事業 216 万円

町の農業振興の中核となる担い手の確保、育成を図ることを目的として、満55歳未満の親元就農者に対して軽米町親元就農給付金を交付した。

問 給付金受給者の現在の農業従事に関する状況等について追跡調査しているのか。また、給付後離農した者はいるか。

答 給付は終了しても、認定農業者になつてもらうためのいろいろなサポートをしているので、追跡はしている。離農した方は今のところいない。



えごま畑

## ぎかいの視点

### 農業の担い手対策

軽米町では農業の担い手育成相談窓口が必要と考える。

耕作放棄地対策対応にも各地区のコミュニティを図りながら進めていく必要がある。

# 暮らしと福祉

## 長寿祝金

### 長寿祝金 222 万円

99歳及び100歳に到達した高齢者に対して、祝い金を贈り長寿を祝い、敬老思想の高揚と老人福祉の増進を図った。

問 100歳を超えて元気に生活している人に対し表彰などをして良いのではないか。

答 元気に100歳を迎えた方へ何か検討できないか周辺市町村や二戸広域と相談していく。



クリーンアップデー

## クリーンアップデーの実施

### クリーンアップデーの実施 2 万円

町民総参加で町内全域にわたり、道路、河川等の清掃を行い、美しい町づくりと環境衛生に対する意識の高揚を図った。

問 クリーンアップデー実施の報告を受けているのか、また行政区ごとにばらつきがあるがどうか。

答 報告は受けていない。それぞれの行政区にてできる範囲で行ってもらう。



路線バス

## バス運行の維持

### バス運行業務委託 6,181 万円

路線バスの撤退により廃止路線となつた地域において、バスを委託運行することで、地域住民の移動手段が確保され、利便の提供につながった。

問 学校に登校している児童・生徒も路線バスを利用して通学するようにはどうか。

答 現在でも路線バスをスクールバスとして利用している路線もある。利便性の向上のための検討を進めていく。

# 教育



県立軽米高等学校

## 高校への助成

軽米高等学校教育  
振興会事業費補助金 **1,217** 万円

軽米高等学校への町内外からの入学希望者の増加に向けて、教育活動の充実・促進を図るとともに、在籍生徒の保護者負担の軽減を図るため、軽米高等学校教育振興会が行う教育振興事業に要する経費に対し助成した。

問 使用用途の指定がないのは問題ないのか。

答 制約を設けずに軽米高等学校で使いやすいようにしている。

## ぎかいの視点

### 軽米高校の入学者増を

軽米高校は2年続けて、定員40人割れし、1クラス減の危機的状況にある。軽米高校の魅力発信とともに、教育費軽減のため、町の支援は不可欠であり、町民の理解も必要。



駒踊り

## 郷土芸能体験

問 小学校等の統廃合を行ったが、地域に根付いた郷土芸能を教育に取り入れているのか。

答 すべての団体の要望に応えることはできないが、出来る限り郷土芸能学習は各学校にて実施している。



消火栓

## 消防団の水利確認用地図

問 若い団員などは地域名などでは分かりづらく、水利の位置が分からぬ場合もあるため、各消防団に確認用の地図などを配布したらどうか。

答 防火水槽や、消火栓などをすぐにスマートフォンやタブレットで確認できるような形で共有していきたい。



町道参勤街道線

## 町道の整備計画

町道参勤街道線道路改良工事 **3,949** 万円

交通安全確保のため未改修箇所の整備を行い、地域住民の交通の利便性向上を図った。

問 参勤街道線の現状について。

答 現在沼地区から旧農協晴山支所までの区間を早期完成に向け整備・工事を進めている。



道路補修

## 町道の維持管理

町道舗装修繕工事 **660** 万円

安全・安心な道路環境の確保と沿道の生活環境の保全を図り、一般の交通に支障を及ぼさないよう道路の維持管理に努めた。

問 現在ある道路の補修整備の整備状況はどうなっているのか。

答 町道の補修整備については、順次パトロールにより損傷の著しい箇所から穴埋め等を実施している。

# 総務教育民生常任委員会 南三陸町視察研修報告



7月22、23日に総務教育民生常任委員会の視察研修を実施しました。

今回は南三陸町で実施している予約型乗り合い交通サービス「Smart GOTO」を視察してきました。

スマートフォンやタブレットにて予約する事ができるサービスで、予約するとその場にバスが来るサービスとなっています。

実際の運用では各地のタクシー会社や南三陸GOTO協議会という組織にて運用しており、高齢の方や次のバスまでの時間が長いなどの課題を解消出来るよう運行しています。

平日のみ運行しており、土日の運行についての課題などについても学ぶ場となりました。

## 大村副委員長

## 細谷地委員

## 甲斐委員

今回の行政視察研修

7月23日に視察研修

今回の視察研修を終

地は、南三陸町でした。

南三陸町における

えスクールバス運転手

三陸震災最大の被害を受け、住民一丸となり復興に努力され様々な

予約型乗り合い交通サービスについて感想を述べたいと思います。

AIを駆使したデマンド交通の実施状況と実態を伺つて過疎地域における全部をカバーする難しさ、タクシー業者間との調整など難しさを感じました。

デマンド型交通を導入するには既存のバス

サービスは、町民バス

運行してもらうなどの

事業の棲み分けが必要。南三陸町は企業の協力があるので現在は

成り立つて事から事業経費を考えると慎重に考える必要がある

方法などを考えていきたい。前日などに予約して利用したい時間帯に近くまで来てくれる

ト導入により、小菊の大規模栽培を実現しました。生産者の藤野さんは経営理念を「良品

を作る。良品を売る、良心とともに」として

おり、全量出荷できるよう日々試行錯誤をし、毎日汗をかく力強

さに感動しました。

認証して消費者に農薬などに頼らず、安心して食べることが出来ました。就労継続支

援事業所を併設してお

ト導入により、小菊の大規模栽培を実現しました。生産者の藤野さんは経営理念を「良品

を作る。良品を売る、良心とともに」として

おり、全量出荷できるよう日々試行錯誤をし、毎日汗をかく力強

さに感動しました。

認証して消費者に農

薬などに頼らず、安心して食べることが出来ました。就労継続支

援事業所を併設してお

り、障害のある方たちと一緒に働いていま

す。その方たちも働く

ト導入により、小菊の大規模栽培を実現しました。生産者の藤野さんは経営理念を「良品

を作る。良品を売る、良心とともに」として

おり、全量出荷できるよう日々試行錯誤をし、毎日汗をかく力強

さに感動しました。

認証して消費者に農

薬などに頼らず、安心して食べることが出来ました。就労継続支

援事業所を併設してお

り、障害のある方たちと一緒に働いていま

す。その方たちも働く

ト導入により、小菊の大規模栽培を実現しました。生産者の藤野さんは経営理念を「良品

を作る。良品を売る、良心とともに」として

おり、全量出荷できるよう日々試行錯誤をし、毎日汗をかく力強

さに感動しました。

認証して消費者に農

薬などに頼らず、安心して食べることが出来ました。就労継続支

援事業所を併設してお

り、障害のある方たちと一緒に働いていま

す。その方たちも働く

ト導入により、小菊の大規模栽培を実現しました。生産者の藤野さんは経営理念を「良品

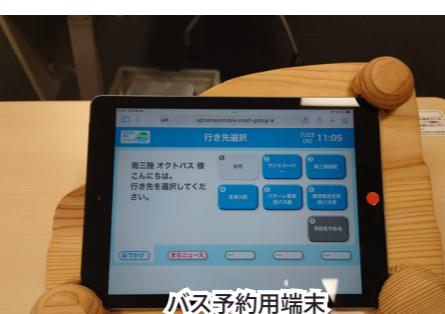
を作る。良品を売る、良心とともに」として

おり、全量出荷できるよう日々試行錯誤をし、毎日汗をかく力強

さに感動しました。

認証して消費者に農

薬などに頼らず、安心して食べることが出来ました。就労継続支



# 産業建設常任委員会 一関市視察研修報告



8月29、30日に産業建設常任委員会の視察研修を実施しました。

今回実施した視察研修のテーマは、GAP認証と、スマート農業の2つとし、実際に県内で認証を取得し、実際に行っている農家に訪問しました。

GAP認証では有限会社かさい農産の2つとし、実際に県内で認証を取得し、実際に行っている農家に訪問しました。

GAP認証では有限会社かさい農産に訪問しました。GAP認証を取得し、日本で最初に行つた農地で行つて農家に訪問しました。

スマート農業視察



一関市のかさい農産を視察してきました。かさい農産では、世界基準であるグローバルGAP認証を取得し、商品などを製造販売しています。これらの農業の形として大変参考になりました。

後期高齢者を雇用し加工品などを製造販売しています。これら農業は、休耕田を利用して小菊を栽培。農薬散布、運搬に使用する機械を見学することができました。

スマート農業の方は、い工夫で、数々の表彰を受けました。スマート農業の方は、休耕田を利用して小菊を栽培。農薬散布、運搬に使用する機械を見学することができました。

農場は、女性が働きやすいように勤務時間や休暇の取り方など細かく調整など難しかった。

## 西館副委員長

## 江刺家委員

GAPの指定を受け

る意味や方法を聞くことができました。この

とが出来ました。この

方法を聞くことができました。

一関市のかさい農産を視察してきました。

かさい農産では、世界基準であるグローバルGAP認証を取得し、商品などを製造販売しています。これらの農業の形として大変参考になりました。

後期高齢者を雇用し加工品などを製造販売しています。これら農業は、休耕田を利用して小菊を栽培。農薬散布、運搬に使用する機械を見学することができました。

農場は、女性が働きやす

# 子育て（親）世代と一緒に 少子化を考える懇談会

7月30日、31日、8月1日の3日間で子育て（親）世代と一緒に少子化を考える懇談会を町内の各小学校で開きました。育ての中でも実際に困ったことや、今思つてること、疑問となつてること、その他にも学校やう意見もありました。

や、子供の遊べる場所  
に関すること、児童ク  
ラブについて等があり  
ました。

A group of people are gathered around a long wooden table in a library setting, working on papers and using laptops. The room is filled with bookshelves, and the atmosphere is focused and collaborative.



これからも  
町民意見を  
懇談会の  
必要性

# スクールバスの見直し ホームページの見直し

今回の懇談会は様々  
な意見が飛び交う場に  
なりました。

今回懇談会をしてみて3地区とも若い人たちは若い人の町に対しての要望や子育てに対する考え方があり、この

A photograph of a young man with dark hair and glasses, wearing a dark t-shirt with a small red logo on the chest. He is seated at a wooden desk in a classroom setting. Behind him are two whiteboards. The left whiteboard has a colorful cartoon character at the top, followed by the text 'GCF', 'LCM', and 'Prime Factorization'. The right whiteboard has a grid with numbers and the text 'LCM' and 'GCF'. A green water bottle is on the desk in front of him.

児童クラブの料金に関する話があつたが、金額に関する設定に関しては話をしていき

若い人たちからは情報が得にくいなど、ホームページの更新等をしてほしいとの話があ

した。これからは話を聞く場を作つていかなればならないと感じました。

この懇談会を人口減少対策として生かすために、1つずつ解決していくかなければならぬと思いました。

め、人数は少なくとも有意義な懇談会でした。  
議員としても町民の方々の意見を聞くといふのは必要なことだと改めて感じました。

これからもこのような懇談会は必要だと思います。（田村）

遊び場をの本音  
若い人たちから正直な意見を聞くことが出来ました。自分が気が付かないことも多く、様々なことを考えていました。  
情報が少ないという意見に関しては、皆さ  
子育て世代の生の要望や意見を聞くことができてよかったです。  
児童クラブを夏休み冬休み期間に送迎がなくて利用しにくいとか、スポーツ少年団への送迎、軽米高校存続

で距離に応じてなどの部分を撤回していくればと思いました。

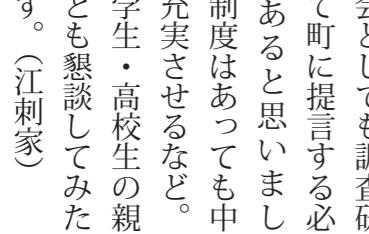
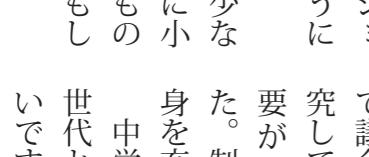
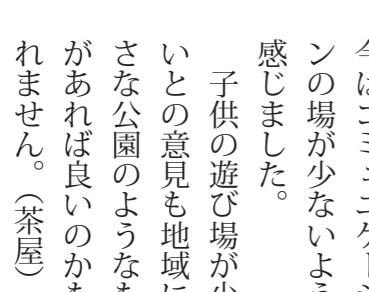
職場が無く外に働きに行っているなどの意見もありました。

支援を行つていかななければならぬと感じました。(上山)

そのほかにも仕事場  
がないなどの話もあり  
ました。

企業誘致をする、今  
ある企業を活性化して  
行くなど等様々な方法  
を考えていかなければ  
いけません。

スクールバスの路線  
再編に関しても早急に  
行つていいなればよ





消防団と自主防災への支援

## 問 町の自主防災への取り組みは

**町長** 自主防災組織への支援と広報を強化

【問】 消防団と自主防災組織への支援と広報を強化

町長 4月1日現在、21名の方が資格者登録されている。本年度も2名が防災士養成研修会へ参加。

これまでには、結成済みの自主防災組織に対し、防災士養成研修会の案内を行っていたが、今後は広報かるまいホームページなどで研修会開催の周知を図ることとし、未結成組織の結成を進める。

結成支援として、軽災組織が属する行政区で、年1回以上防災訓練や研修会等を実施した場合は、交付金に2割を加算した額を交付



小型発電機

米町行政区活動交付金、認定された自主防災組織が属する行政区で、年1回以上防災訓練や研修会等を実施した場合は、交付金に2割を加算した額を交付

また、統廃合により、部がなくなった地域は、災害発生時に消防団や常備消防などの負担となる。

また、消防団により大きな負担となる。

消防団と自主防災への支援

【問】 防災士の養成と自主防災組織の結成を進めるための取り組み状況について伺う。

【町長】 4月1日現在、21名の方が資格者登録されている。本年度も2名が防災士養成研修会へ参加。

これまでには、結成済みの自主防災組織に対し、防災士養成研修会の案内を行っていたが、今後は広報かるまいホームページなどで研修会開催の周知を図ることとし、未結成組織の結成を進める。

【問】 消防団の再編と、機能別消防団員の導入に向けての取り組み状況について伺う。

【町長】 近年、人口減少、少、少子高齢化、農業従事者の減少やサラリーマンの増加による消防団員の減少に関する全国的な課題である。

消防団の再編については、1つの選択肢となる。8月12日の台風5号に対して消防団員が警戒活動に対応したように、仮に町内全域が水防の対象となつた場合、分団部の数が減少すれば、広い管轄区域に対応しなければならず、消防団により大きな負担となる。

【問】 消防団の特性である地域密着性、災害時の即応対応力の観点から、現時点では、再編を早急に進めていく考えは無いが、消防活動を円滑に行うため、また地域の消防力を維持するため、消防団の導入も含め、消防団の導入も含め、消防団と意見交換を図りながら引き続き検討する。

消防演習

# 第11回定例会 6人が登壇 一般質問



・町の防災について

・障がい福祉サービスの充実  
・子育て環境について

・町の遊休資産の今後の活用



掲載されている質問・回答は要約されています。全文は町議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。

- ・ホームページの運用
- ・自治体デジタル化について



- ・聖地巡礼対応について
- ・かるまい文化交流センターの裁判の進捗状況
- ・青少年ホームの解体及び跡地活用



- ・改正農業基本法の町長の認識と農家支援
- ・マイナ保険証
- ・案内板の設置や整備



一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して質問できます
- ・質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・同一項目についての再質問は2回までできます
- ・時間の制限はありません



たむら せつ

## 福祉支援やサービス

# 問 福祉サービスの充実を

## 町長 町の実情に合ったサービスを検討する

しかしながら 経済的負担軽減があるとはいえ、精神的負担も大きいと感じている。今後は、支援体制の充実を国・県に働きかけるとともに心のケアなどの支援も行っていく。



向川原親水公園

## 分かりやすい情報源を

## 問 ホームページの運用

## 町長 情報の整理と見やすさを工夫する



駒込町ホームページ

問 一緒に少子化を考える懇談会の中でも、ホームページについて話題になつた。改善していく必要があると考えるがこれから計画を伺う。

現状の方法は、情報部分は専門業者に作成を依頼し、その後は各課で必要な情報や記事を作成し運用。

## 病児保育の検討

【町長】 病児保育は医療機関に併設されていて、専門の施設・看護師・保育士の人才確保などの課題があり、現時点ではかなり難しいものと考えているが、子ども・子育て支援施

策のより一層の充実を図るためにも、病児保育・病後児保育の広域利用も含め実施の可能性を検討していく。今後も子どもを安心して産み育てられる街づくりのため、保育環境の充実に取り組んでいく。

### 遊具や公園の整備

町長 遊休地を含め総合的に検討  
【問】公園の整備への考えは。  
【町長】令和5年度に向川原親水公園を改修し新しく4つの遊具を整備した。今後は雪谷川ダムフオリリストパーいく。  
ク・軽米をはじめ既存の公園に町内外の集客向上にもつながるよう、遊具等の整備や町の遊休地の利活用等も含め総合的に検討して

## 公園の整備は

## 公園の整備は

## 病児保育への考え方

## 病児保育への考え方

# デジタル連携 町長 問 町に即したデジタル化を進める デジタル化の推進

【問】デジタル化による自治体本来の姿の回復、コストの削減と安心安全の確保、デジタル連携による幸せな暮らしの実現と言われているが、町長の考え方を伺う。

【町長】令和4年6月  
「デジタル社会の実現に向けた重点計画」が閣議決定され、自治体においては、行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用し、住民の利便性を向上させ、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、行政サービスの更なる向上に繋げていくことが求められる。

労働人口の減少に伴う、職員や地域の担い手の減少、住民のライフスタイルの変化、ニーズの多様化により、行政の業務量は年々増加しており、持続可能な行政運営には、デジタル技術による事務の効率化、省力が必要。当町では、住民と自治体の接点であるフロントヤードの多様化・充実化を重点とし、一部申請やイベント申込みのオンライン化を進めている。

また、電子決裁や内部チャットツールの導入などを進めている。今後は、他自治体の事例の情報収集に努め、当町に即したデジ





## 第10回臨時会 7月31日開催 臨時会開催結果

第10回臨時会は7月31日に開催され、情報通信施設放送設備更新工事（第1期）の請負契約の締結、小型動力ポンプ付き積載車の購入の計2件を全員賛成で可決しました。特に情報通信施設放送設備更新工事（第1期）の請負契約の締結に関して今後の工事予定などを踏まえた慎重な審議が行われました。

# 町政調査会の活動報告

## 輕米病院環境整備活動



議員 11 人のほか、シルバー人材センター等から多数の参加をしていただきました

軽米町町政調査会（大村税会長）は7月13日に、今年で11年連續となる県立軽米病院の環境整備活動を行いました。議員11人のほか町シルバー人材センターの皆さんからもお手伝いいただき、病院前駐車場周辺の草刈り作業と高所作業車で軽米病院の出入口の外灯の光を遮っている樹木の剪定作業等を手分けして行うことで、県立軽米病院の景観美化に努めました。

## 秋まつり軽米音頭流し踊りに参加



## 流し踊り集合写真

## 『9月定例会』採決結果を紹介

番号等	案件内容	本会議の採決結果
同意案①	教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて 〔工藤健三氏＝本町、任期令和6年10月1日から令和10年9月30日〕	同意 (全員賛成)
議案①	令和6年度軽米町一般会計補正予算（第2号）の専決処分 〔歳入歳出総額を1598万6千円増額し68億2398万6千円〕	承認 (全員賛成)
議案②	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更 〔法改正に伴い、所要の改正をするもの〕	可決 (賛成多数)
議案③	軽米町国民健康保険条例の一部改正 〔法改正に伴い、所要の改正をするもの〕	可決 (賛成多数)
議案④	令和5年度軽米町一般会計歳入歳出決算の認定 〔歳出決算総額74億83万2538円〕	認定 (賛成多数)
議案⑤	令和5年度軽米町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定 〔歳出決算総額10億946万5112円〕	認定 (賛成多数)
議案⑥	令和5年度軽米町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定 〔歳出決算総額1億1368万708円〕	認定 (全員賛成)
議案⑦	令和5年度軽米町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定 〔歳出決算総額985万3224円〕	認定 (賛成多数)
議案⑧	令和5年度軽米町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 〔歳出決算総額1億965万3313円〕	認定 (賛成多数)
議案⑨	令和5年度軽米町水道事業会計決算の認定	認定 (全員賛成)
議案⑩	令和6年度軽米町一般会計補正予算（第3号） 〔3億8900万円を増額し、総額72億1298万6千円〕	
議案⑪	令和6年度軽米町介護保険特別会計補正予算（第1号） 〔141万7千円を増額し、総額1079万1千円〕	
議案⑫	財産の取得に関する議決 〔軽米町立小中学校の児童生徒へ給食を提供するため、食器洗浄機・食缶洗浄機を買い入れするもの〕	可決 (全員賛成)
議案⑬	財産の取得に関する追認議決 〔令和2年度において、財産の取得を行うにあたり、議会の議決を経て取得すべきところ、これを経ずに買入れを行っていたため、追認の議決を求めるもの〕	可決 (全員賛成)
議案⑭	財産の取得に関する追認議決 〔令和6年度において、財産の取得を行うにあたり、議会の議決を経て取得すべきところ、これを経ずに買入れを行っていたため、追認の議決を求めるもの〕	
請願陳情④	マイナ保険証への原則一本化を撤回し、現行の健康保険証の発行存続を求める請願	不採択 (全員賛成)
請願陳情⑤	豊かな学びの実現、教職員定数改善・義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げを図るため、2025年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願	採択 (全員賛成)
発議案①	豊かな学びの実現、教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書 〔請願陳情⑤に関連し政府関係機関に意見書を提出するもの〕	可決 (全員賛成)
	人口減少・少子化対策調査特別委員会の閉会中の継続調査 〔次の定例会までの間、特別委員会の調査活動を認めるもの〕	
	議会改革調査特別委員会の閉会中の継続調査 〔次の定例会までの間、特別委員会の調査活動を認めるもの〕	
	委員会の閉会中の所管事務調査 〔次の定例会までの間、委員会の調査活動を認めるもの〕	可決 (全員賛成)



## 議会報編集常任委員会の活動報告

全国町村議会広報研修会

□9月25日(水)  
□東京都 ニッショーホール

講師3名による「広報担当者が知っておきたい法律知識」、「パッと伝わる広報紙に！やってはいけないデザイン講座」、「読まれない議会だよりに発行の価値無し」をテーマとした講義が行われました。情報発信する側の思いを具体的でわかりやすく、町民に伝わる広報紙作りの知識や基礎について学びました。



ニッショーホール前

## まちの名所めぐり

### 山田の千本松



山田の千本松

現在ではこの木をモチーフにしたお菓子もあり、大切にされてきたことが分かります。松の種類はアカマツで高さが17メートルあり、幹の太さは4メートルほどとされています。4月1日に指定されています。

山田地区にある巨大な松。樹齢は約280年ほどと推定されています。

## 今回の表紙

### 【花のまち軽米こども園運動会】

今回の表紙は9月27日に行われた、花のまち軽米こども園の運動会の写真です。園児のみの競技の他に、親御さんとの対抗レースや、協力してゴールを目指すものもありました。当日は天気にも恵まれ、いきいきとした園児たちの楽し気な声援が地域に響きわたりました。



## 町政調査会の活動報告

### パークゴルフはつらつ大会を開催

今回で10回目を迎えた、町民と議員の交流を目的としたパークゴルフはつらつ大会が10月2日に開催されました。ハートフル・スポーツランドパークゴルフ場を会場に、参加者は59名と議員8名でございました。

初心者の方から経験者の方まで、多くの町民が参加し議員との交流を楽しみました。

Aブロックは令和6年度中パークゴルフ協会主催の大会で獲得ポイント上位24名の方となっています。



大会終了後の記念撮影

#### 各ブロック上位5名のスコア

Aブロック 順位	名前(敬称略)	ハンディ	スコア
1	川島 勇太郎		93
2	木村 貢		96
3	安藤 ユウ子	-5	96
4	木村 あき子	-5	97
5	梅木 靖子	-5	99



Aブロック上位5名



プレー中の様子

Bブロック 順位	名前(敬称略)	ハンディ	スコア
1	川原木 キヌ	-5	105
2	駒目 キミヨ	-5	105
3	田澤 清蔵		107
4	井戸下 則男		109
5	日山 一夫		109



Bブロック上位5名



プレー中の交流

# かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ⑯

おおしだ しょう  
大志田 匠祐 さん

一戸町出身 (平)  
妻・長男・長女・義父・義母の6人家族

のぶえ  
妻・伸惠さん



軽米町で暮らすきっかけは?

一戸町で暮らしていましたが、結婚を機に妻の実家がある軽米町で暮らすことにしました。

軽米町に来る前や来てから印象は?

来る前はほとんど名前しか知りませんでした。山本町長は昔獣医として酪農をしている実家に往診で来てくれたことがあり存じておりました。来てからは、地域や他の保護者の方がフレンドリーでとても暖かい町だと感じました。

軽米町の良いところは?

子育てのしやすい町だと思います。周りの方とのふれあいも多くあたたかい町です。

他市町村の方が良いところは?

買い物をするためのお店の充実や、遊ぶための施設が必要だと思います。

他市町村の方が良いところは?

少子化が進んでいく世の中ですが、活気のある町であってほしいです。

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町に来られた方で、町への提言・思いなどをお寄せください。(自薦・他薦はいません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。)

## お詫びと訂正

『かるまい議会だより 238 号』において、誤りがありました。お詫びして以下のとおり訂正いたします。

2ページ  
(町を活性化するスペシャリスト)  
2ページ上段3・4行目  
〔誤〕菅野 由紀夫 さん  
〔正〕菅野 由喜男 さん

結婚を機に軽米へ

子育て支援

かるまい  
議会だより

発行日 令和6年10月23日発行 (No.239)

発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄

編集 議会報編集常任委員会

〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85

TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335

URL <https://www.town.karumai.iwate.jp/>

議会報編集常任委員会 員員 副委員長 委員長  
せつ 誠典康正 鈴隆  
祐鉢正志 隆  
田村山中斐村茶屋  
上田甲中斐村茶屋  
田村山中斐村茶屋  
上田甲中斐村茶屋  
田村山中斐村茶屋  
上田甲中斐村茶屋

軽米町議会だより  
はこちらから

